

文部科学大臣杯 第 60 回 全日本大学男子ソフトボール選手権大会 大会開催要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会、一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟
- 2 共 催 (一社) 大学スポーツ協会 (UNIVAS)、国際・全国大会推進活動実行委員会
- 3 後 援 スポーツ庁、富山県、富山県教育委員会、(公財)富山県スポーツ協会、富山市、
(公財) 富山市スポーツ協会、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社
- 4 主 管 (一社) 富山県ソフトボール協会、富山市ソフトボール協会
- 5 協 賛 ミズノ株式会社、株式会社日本旅行富山支店、株式会社ケイズ、株式会社ジール
コミュニケーションズ、平林金属株式会社、office 虹色ソフトボール、日本エコ
システム株式会社
- 6 会 期 令和 7 年 9 月 6 日 (土) ～ 8 日 (月) [予備日 9 月 9 日 (火)]
- 7 会 場 富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場 A・B・C・D
〒931-8332 富山市森 5 丁目 1 番 1 7 号 TEL (076) 438-4880
- 8 参加チーム 下記の通りとする。

北海道 東北	関東	北信越	東京	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
3	4	1	4	4	7	3	2	4	32

- 9 参加資格
 - ・(公財) 日本ソフトボール協会及び(一社) 全日本大学ソフトボール連盟に各支部を通じて令和 7 年度の加盟登録をした大学男子チームに限る。
 - ・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 10 チーム編成
 - ・大会登録人数は、以下の通りとする。
部長 1 名、監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、主務 1 名
選手 30 名以内 (ベンチ入りは 25 名)
 - ・トレーナー業務を行う者としてトレーナー 1 名のベンチ入りを認める。
 - ・外国人選手がいる場合は通訳 1 名のベンチ入りを認める。
- 11 出場資格
 - ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
 - ・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
 - ・監督またはコーチは次の①～②のいずれかの資格を有すること。
① 公認コーチ 1 ～ 4
② 公認ソフトボールスタートコーチ (学生以外が監督をする場合は不可)
③ 公認準指導員
 - ・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯すること、また試合中はベンチ内にいなければならない。
 - ・スコアラーは公式記録員の資格を有すること。
- 12 申込方法
 - 出場資格を得たチームは、参加申込書などの複数の書類に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、別紙 学連委員連絡事項に示す通り申し込むこと。

- 13 参 加 料 1 チーム 50,000 円（納入方法等は、別紙 学連委員連絡事項を参照）
振込先：富山県信用組合砺波支店 普通預金 2564464
（一社）富山県ソフトボール協会「シヤ）トヤマケンソフトボールキョウカイ」
- 14 競 技 規 則 2025 年度オフィシャルソフトボールルール。
- 15 試 合 球 （公財）日本ソフトボール協会検定革製 3 号球ローリングスとし主催者が準備する。
- 16 試 合 方 法 トーナメント方式
・ 3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。
・ 無効試合かどうかに関わらず、全ての状況においてサスペンデッドゲームを採用する。
・ 日没および荒天に起因するコールドゲームは採用しない。
- 17 表 彰 ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
③ 3 位チームに表彰状、3 位メダルを授与する。
④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
⑤ 個人表彰として最優秀選手 1 名、優秀選手 1 名を表彰する。
⑥ （一社）富山県ソフトボール協会賞として、優勝・準優勝・3 位・優秀打撃賞・優秀投手賞を授与する。
- 18 費 用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。
- 19 組合せ抽選 試合の組合せは、7 月 25 日（金）15 時より（一社）富山県ソフトボール協会事務所において、主催者および主管者立ち合いのもとに公開代理抽選（zoom）によって決定する。（zoom 参加は任意であるが、監督、主将および連盟が認めた者のみとする）なお、抽選結果については（一社）全日本大学ソフトボール連盟及び（一社）富山県ソフトボール協会のホームページに公開する。
- 20 出場大学連絡会議 9 月 5 日（金）12 時 30 分より富山市民球場会議室において開催する。
出場大学の主将もしくは学連委員等 1 名は必ず出席のこと。
- 21 監 督 会 議 9 月 5 日（金）13 時 30 分より富山市民球場会議室において開催する。
監督はユニフォーム着用で出席のこと。
- 22 審判・記録会議 9 月 5 日（金）14 時 30 分より富山市民球場会議室において開催する。
- 23 開 会 式 9 月 5 日（金）15 時 00 分より富山市民球場において実施する。
・ 開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。（大会登録外のメンバーも参加できる）
- 24 保 険 ・ 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に（公財）日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険（死亡・後遺障害 500 万円、入院日額 3,500 円）の範囲内で補償を行う。
・ 大会参加者は、健康保険証を持参する。また、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
- 25 そ の 他 ・ 出場チームは必ず部長・監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。

- ・試合時間のスピードアップを図るため、次の①②にタイマーを採用する。
 - ① 攻守交代 60 秒以内（投手が打者や走者の場合はその限りではない）
 - ② 捕手が投手に返球した時点から次球投球開始までの間 20 秒
 - ・全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止とする。棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する。
 - ・宿泊及び昼食については「第 60 回全日本大学男子ソフトボール選手権大会宿泊要項」により【日本旅行 Tis 富山支店】に申し込むこと。
 - ・本大会の試合は（一社）富山県ソフトボール協会配信サイト等により動画配信を行う。
 - ・雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
 - ・熱中症予防の観点から天候に応じて試合中に給水タイム（5 分程度）を設ける場合がある。その判断は競技委員長が行い、監督会議にて通達する。
 - ・練習会場案内や大会日程、試合時間等は決定次第、HP や SNS 等にて通知する。また、練習・アップ会場は他大学と重なることがあるため協力して使用すること。
 - ・雨天時の練習場について、主催・主管は一切の斡旋・配置・調整等を行わない。
 - ・その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。
- 26 問 合 せ 先
- ・（一社）富山県ソフトボール協会事務局〒931-8332 富山市森 5 丁目 1 番 17 号
TEL076-426-0015 FAX076-426-0016 Email : info@softball-toyama.jp
 - ・（一社）全日本大学ソフトボール連盟が作成運営する SNS（学連委員連絡事項参照）を通じて、問い合わせを行うことができる。問い合わせを行う際は、自らの大学名（所属）、名前、役職を明らかにした上で実施すること。
- 参加チーム以外からの問い合わせは（一社）全日本大学ソフトボール連盟（jcsf.softball@gmail.com）にて受け付ける。